

ボーイスカウト指導者の在りたい姿

- 1、指導者は、日本の将来を担う青少年の育成に努めておられますが、スカウト達の目標とされる人物像は指導者自身で、自分にその価値がありますか、それだけの人格、品性、人望を持っていますか、人格者いわれるような人財になりましょう。
- 2、指導者自身が、社会のために役立っているか、さすが隊長と言われるような人財ですか、子供を預けている保護者から信頼され、自分の子供も隊長のように育ててほしいと言われるような人望、信頼関係がなくてはスカウト運動の発展はないと思います。

それ故、指導者の資質の向上と、良い子を育てるというパッションが必要です。

- * 教育の良し悪しは、教える人の人間性にある。(セーフ フロム ハームを實踐中)

横峯さくらの伯父さんが「たちばな保育園」を経営している

- 1、園児一人一人に目標を決めさせて、出来るまで挑戦させて、保護者会で発表している
- 2、園長先生方が大自然の中で情熱をもって、厳しく、或いは優しく支援して達成させている。
- 3、アウトドア活動を中心に水泳や、登山活動などに挑戦させて達成感を体験させている。
- 4、子供たちの秘められた可能性と能力を引き出し、「心の力、学ぶ力、体の力」を学育する。
- 5、親という漢字は、木の上に立って見ていると書く、いちいち降りてきてグタグタ言わない。

米沢藩主 上杉鷹山 名言集

- 1、してみせ、言ってみせて、させてみる。(山本五十六元帥の言葉と似ている)
- 2、人間は、いつも張り詰めた弓のようにしては続かない。(メリハリをつけることが大切)
- 3、父母の恩は、山より高く、海よりも深い。この恩徳に報いることは到底できないが、せめてその万分の老だけでも、と 力の限り努めることを孝行という。
- 4、為せばなる、為さねば為らぬ何事も、為らぬは人の、為さぬなりけり。

〈人が何かを成し遂げようという意志を持って行動すれば、何事も達成に向かうのである。

ただ待っていて、何も行動を起こさなければ良い結果に結び付かない。

結果が得られないのは、人が成し遂げる意志を持って行動しないからだ)・・・有志必成ともいう

- | | | | | |
|------|-----------|------------|-------|-------------|
| 1、人財 | いなくては困る人 | 1、VISION | (将来像) | 1、百聞は一見に如かず |
| 2、人材 | いた方が良い人 | 2、PASSION | (情熱) | 2、百見は一考に如かず |
| 3、人 | 在 居るだけの人 | 3、ACTION | (行動力) | 3、百考は一行に如かず |
| 4、人 | 災 いな方が良い人 | 4、DECISION | (決断力) | 4、百行は一効に如かず |
| 5、人 | 罪 いては困る人 | 5、FASHION | (時流) | |

- 1、成長している会社の条件スカウト運動に置き換えてみて下さい。
 - ① 社員が強い会社・・・社員の心と技が成長している。
 - ② 商品が強い会社・・・商品力がある。
 - ③ 顧客に強い会社・・・売る力があり、ブランド力がある。
- 2、製品の品質は、構成する部品の良し悪しで決まる。(スカウト運動はスカウトの成長です) 優れた経営を行うには、企業を組織している社員一人ひとりの向上なくして達成できない 即ち、企業は人なり、教育である。(社員の人材教育と品質教育は永遠に継続する課題)